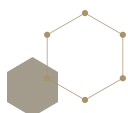


ポスト・コロナの学校教育を提起する

コロナから学校教育をリデザインする —広島県学校教員意識調査の結果から—

■ 日時

2022年6月19日（日） 14:00-16:00



Zoomミーティングと広島大学教育学部第一会議室でのハイブリッド開催

※第一会議室は先着50名まで対面参加可能（申込み時に希望をお知らせください）

■ スケジュール

プロジェクトの趣旨説明

アンケート調査結果の報告及び質疑

草原和博・吉田成章（広島大学）

滝沢潤・尾川満宏（広島大学）

安藤和久・川本吉太郎・武島千明
（広島大学大学院・博士課程後期）

総合討論（1）「アンケート調査結果」をどう読むか

（2）「コロナ×教育」をどう考えるか

杉原満治（広島県立教育センター）

辻野けんま（大阪公立大学）

滝沢潤（広島大学）

森田愛子（広島大学）

視聴者・参加者との対話

プロジェクトの総括

丸山恭司（広島大学）

本セミナーでは、EVRIが広島県内の全学校を対象に実施した「2021年11月『コロナ』の学校教育へ与えた影響の学校教員意識調査」の回答結果を、24項目の5件法および学校教育の展望についての3つの項目毎にまとめて報告します。報告に対する広島県教育行政および国内外の教師教育研究・実践の視点からのコメントを踏まえて、広島県の学校教員が抱えている意識から、これからの学校のあり方を展望する議論を開いていきたいと思っております。

■ 主催 広島大学教育ビジョン研究センター（EVRI）

■ お問い合わせ先



広島大学教育ビジョン研究センター（EVRI）

◀ QRコード等からお申し込み後、オンライン会議に必要な情報をご連絡します

※第一会議室は先着50名まで対面参加可能（申込み時に希望をお知らせください）

50名には、対面でご参加いただけることをご連絡します

※お申し込みは、下記フォームよりお願いします。接続URLは、前日に送付します。

<https://evri.hiroshima-u.ac.jp/22457>